

社会福祉法人原町成年寮

第 8 次プロジェクト（2021～2023 年度）

1 はじめに

第 8 次プロジェクト(2021～2023 年度)を策定するにあたり、新型コロナウイルスによる社会混乱が生じている。当たり前の日常が失われ、先行きの見えない状況となっている。しかし、必ずこの状況は改善され、新たな日常が生まれてくることを確信してプロジェクトを策定した。

2 策定過程

次世代の中心となる現在(2020 年度)の主任を集結し、第一次基礎策定を行った。それを受け、事業会議で討議し、法人事務局で検討。理事会承認を受けるべく提起した。

3 第 8 次プロジェクト本論

① 着実な世代交代

社会福祉法人の使命は事業継続である。よって着実な世代交代を図り、次世代につなぐ行程を作成する。第 9 次プロジェクトは世代交代による策定を実施。

② グループホームの老朽化及び利用者の高齢化のハード対策

老朽化したり高齢化に対応できない建物を順次建設ないし改修を行う。グループホーム高齢化検討委員会において計画策定を行う。

③ 通所事業所再編成

高齢化・重度化へ対応するため、各種補助金を活用した通所事業所運営を行う。自閉症対応通所事業所の開設計画を進める。

④ 法人防災拠点整備

グループホーム改修や建設に併せて防災や防疫の地域拠点整備を進める（特に東堀切地区、立石地区、高砂地区、四つ木地区等）。また、通所事業所においても、福祉避難所整備として必要な改修等を進め、最初に奥戸福祉館改修を実行。

⑤ 人材育成成長研修委員会による研修制度の進化

⑥ 職員採用活動推進及び研修充実・福利厚生の実施による法人職員就労継続の推進

⑦ 通勤センター(1962 年開設)(通勤指導施設・葛飾通勤寮・原町成年寮生活寮)還暦の歩み研修及び式典等を計画

⑧ 葛飾区地域生活支援拠点事業への参画

緊急一時保護事業の適正運営への改善及び入所施設からの地域移行を東京都制度と合わせて実行。

⑨ 人事考課制度の着実な進行

調理及び経理職員にかかる制度の在り方及び人員配置等を検討。

⑩ グループホーム事業所の移転設置促進

第 2 かつしかセンター事務所移転を 2021 年 5 月に実行予定。コストカット実現。奏かつしかの専用事務所の設置を検討。

4 おわりに

2000 年に開始された第 1 次プロジェクトから 21 年が経過した。次世代へ継続、継承していかなくてはならないこと、改善すべきことを整理して進めていく。

以上

※2021 年 3 月 21 日理事会承認